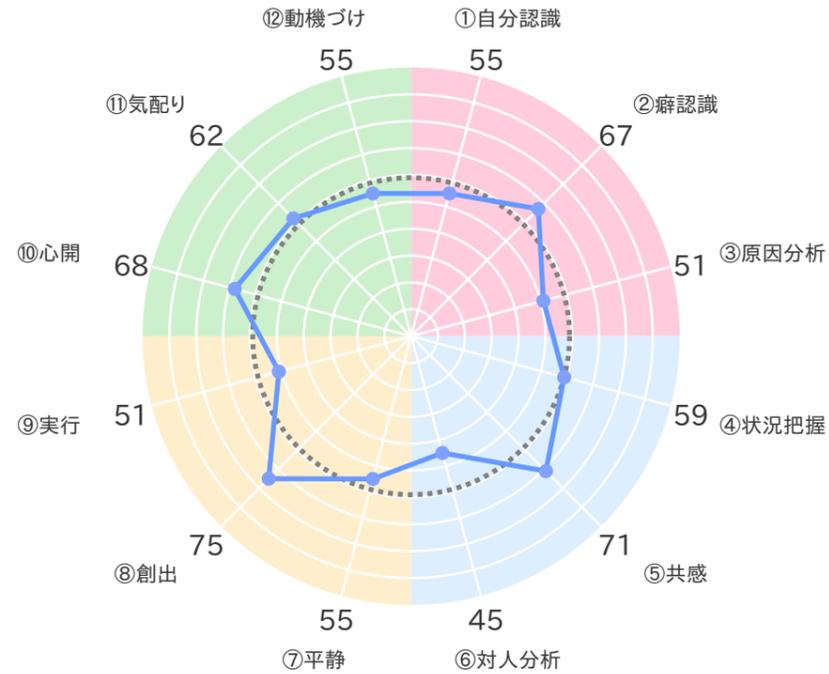


## EQマネジメントカ

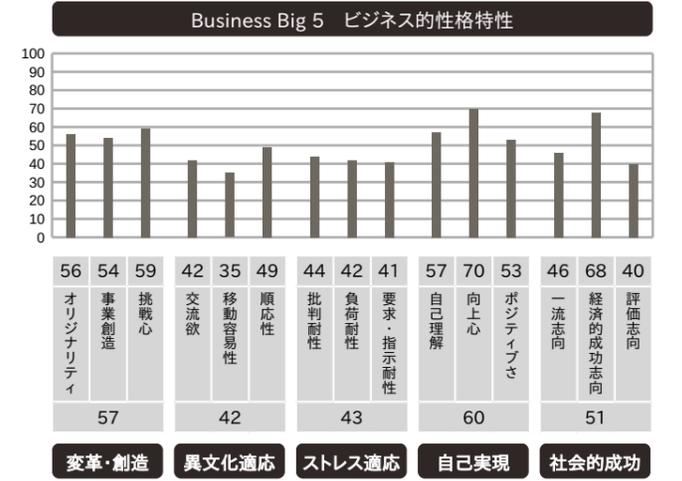
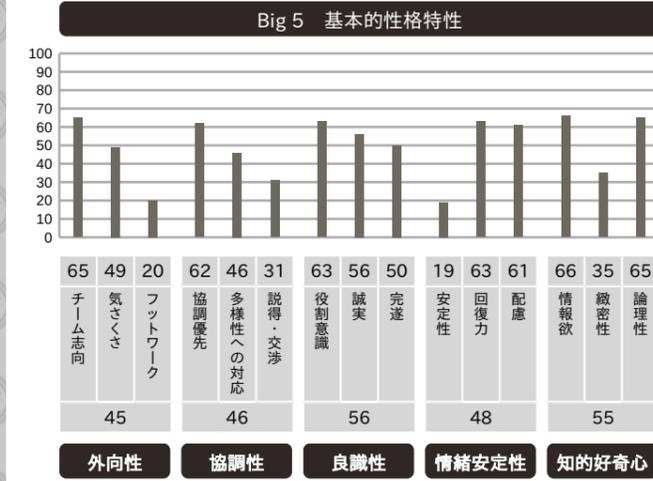
自分理解	57	
他者理解	58	
自分活用	60	
関係構築	61	



4構成 12発揮行動 説明 スコア ..... あなたの平均点... 59

構成	項目	説明	スコア	あなたの平均点	解説
自分理解	①自分認識	自分の気持ちを感じ取る	55	59	「癖認識」が高く、自分の気持ちの感じ方を掴む姿勢を持っています。置かれた状況や場面で「どんな感情を抱きやすいのか?」という癖を理解し、いつも今の気持ちを正しく認識しているようです。
	②癖認識	自分の気持ちの癖を知る	67	59	また「自分認識」も高く、自分の感情を正確に感じ取り、それをありのままに受け止める姿勢がみられます。自分の気持ちに関心を持ち、素直に自分の感情と向き合っているようです。
	③原因分析	沸き起こる気持ちの原因を考える	51	59	そして「原因分析」も高めです。今の気持ちが沸き起こった原因を問い、分析する姿勢がみられ、自分の気持ちが変化し理由を考えることで、その気持ちに至った経緯やきっかけを理解しているようです。
他者理解	④状況把握	相手や場を観察し、傾聴する	59	59	「共感」が非常に高く、相手の言動からだけで判断するのではなく相手の立場に立って理解していく姿勢を強く持っています。常に状況と相手の気持ちを察しながら本当の気持ちや思いに共感しているようです。
	⑤共感	相手や場に共感する	71	59	また「状況把握」も高く、相手の話に耳を傾けながら表情やしぐさを注意深く観察する姿勢がみられます。相手の気持ちに注意を払い、その場の状況や雰囲気を的確に捉えているようです。
	⑥対人分析	相手や場の気持ちの癖を知り、原因を考える	45	59	そして「対人分析」は低めです。相手が「どうしてそのような感情を抱いたのか?」という点に着目する傾向は強くなく、相手がその気持ちに至った経緯を考え、分析することはあまりなさそうです。
自分活用	⑦平静	気持ちの平静を保つ	55	59	「創出」が非常に高く、目的や求められている役割を理解し、その時々々の雰囲気や空気を感知取る姿勢を強く持っています。役割に応じた、その場にふさわしい気持ちを常に創り出しているようです。
	⑧創出	目的に合わせた気持ちをつくる	75	59	また「平静」も高く、気持ちが不安定になりそうときでも、その状態を認識しコントロールする姿勢がみられます。取り乱すことは少なく、穏やかで落ち着いた心の状態を保つようです。
	⑨実行	気持ちを行動に反映し、フィードバックを得る	51	59	そして「実行」も高めです。一つひとつの行動に対し、目的に応じた気持ちを意識して組み入れる姿勢がみられ、行動の結果を振り返ることで、それを次の行動に活かしているようです。
関係構築	⑩心開	相手や場の心を開くために、自分から気持ちを表現する	68	59	「心開」が高く、まずは自分から周囲に対して言葉や仕草、表情を使って気持ちを表現する姿勢を持っています。常に自らが積極的に心を開くことで相手との距離感を縮め、心を開かせているようです。
	⑪気配り	相手や場に気を配り、その気持ちに応える	62	59	また「気配り」も高く、相手の状況や気持ちを先回りして積極的に感じ取る姿勢を持っています。いつでも気配りや心配りを欠かさず、相手からの表明がなくても要望や思いに応えているようです。
	⑫動機づけ	相手や場を動機づける	55	59	そして「動機づけ」も高めです。目的や約束を果たしていくために自ら行動するだけでなく、相手の気持ちに積極的に働きかける姿勢がみられ、周囲のやる気を引き出し、その気にさせているようです。

## 性格特性 (Big 5)



「情報欲」に特に優れています。いろいろなことに興味を持ち、分からないことや知らないことを自分で調べていこうとする姿勢が強くみられます。

また、「チーム志向」も大変高いため、自分一人で何かをすることよりも、周囲のみんなを巻き込んで一緒に取り組んでいこうとする姿勢も強くみられます。

ただ、全体の中では「安定性」は低めで、落ち込んだりイライラするなどの感情を抑え、自分をコントロールしていこうとする姿勢はあまり強くなさそうです。

そして、「フットワーク」も比較的lowです。その時々々の状況に対して、求められる行動を素早く起こしていこうとする姿勢はあまり強くなさそうです。

高い特性2つ、低い特性2つのコメントを表示していますが、今回同点の特性があったため、代表的なコメントを表示しています。同点の他の特性については、解説書などでご確認ください。

「向上心」に特に優れています。自分の能力を高めることができる仕事や環境に身を置き、成長したいという気持ちが強くみられます。

また、「経済的成功志向」も大変高いため、努力を続けていくことで、収入やポジションなど経済的成功を収めたいという気持ちも強くみられます。

ただ、全体の中では「移動容易性」は低めで、見ず知らずの環境や文化の違いに臆することなく、そこに飛び込んでいこうとする気持ちはあまり強くなさそうです。

そして、「評価志向」も高くはありません。自身の対応や成果によって顧客からの感謝や評価など称賛を受けたいという気持ちはあまり強くなさそうです。

## 仕事への動機

1	親和動機	競争的な状況よりもコミュニケーションを大切に、相互理解をベースに気持ちよく働きたい動機	92	
2	達成動機	達成・成功に向けて努力する動機。偶然や他人に結果を任せるよりも、自分の責任でやってみたい	65	
3	安全動機	安心・安全を求め、失敗、挫折、困難な状況を回避しようとする動機	46	
4	権力動機	権力を行使してコントロールしたい動機。競争状況を好み、信望を得たり他人に影響力を行使したい	38	

「親和動機」が非常に高くなっています。周囲とのコミュニケーションや相互理解を大切に、良い関係を築きながら気持ちよく働くことができるでしょう。

「達成動機」も高いため、目標の達成や成功に向けて困難なことでも前向きに取り組み、あきらめずに努力していくこともできるでしょう。

「安全動機」も高いため、危険なことや無謀なことを避け、慎重でミスのない確実な成果を發揮していくこともできるでしょう。

「権力動機」は低めなため、主体的な動きで周囲に良い影響を与えながら皆をリードしていくことは少し苦手かもしれません。

## EQコミュニケーションスタイル

受信	発信	A	達人型	自分の気持ちを積極的に表現したり、周囲の状況を把握しながら、相手の気持ちを理解しようとする。発揮しすぎると、疲れてしまう場合があります。
		B	聞き役型	周囲の状況を把握しながら、相手の気持ちを理解しようとする。自分の気持ちを表現することは少ないので、周囲から何を考えているのか分からないと思われる場合があります。
		C	ひとりぼっち型	相手に働きかけたり、相手の話に耳を傾けかけたりする行動は少ないといえます。周囲からおとなしく無口な人に見られる場合があります。
		D	お喋り型	積極的に自分の考えや気持ちを表現しています。相手の話に耳を傾けることが少ないので、一方的だと思われる場合があります。

## EQワークスタイル

主体性	エネルギー	A	張り切り型	強い達成意欲を持ち、物事に対して主体的に、粘り強く取り組みます。張り切りすぎると、周囲から浮いてしまう場合があります。
		B	こだわり型	自分がやりたいことや興味があることに対して、自ら判断しながら推し進めていきます。自分本位でマイペースと思われる場合があります。
		C	指示待ち型	指示された仕事を手順通りに行います。自ら行動することは少ないので、周囲からやる気がないという印象をもたれる場合があります。
		D	応援型	やる気や意欲が高く、与えられた目的を達成するために、前向きな気持を作ります。自ら行動するというよりは、周囲を動機づけながら行動します。人任せな印象を与える場合があります。